

# 事業体育成情報ネットワーク事業

## 1 趣 旨

森林資源の持続的利用を担う林業・木材産業の発展には、継続的な林業活動を通じて安定的・効率的に施業・経営を実施できる林業事業体の育成が重要である。

特に、我が国林材業の商慣習等がグローバル化した木材取引への対応を困難としている状況の下で、事業量の確保、潜在的な需要の掘り起こしを積極的に図っていくためには、ITを活用した情報提供支援システムの構築による情報収集能力の限界の克服が緊急の課題である。

このため、丸太等の全国規模の売買情報市場の構築と併せて、林業就業関連情報を総合的に提供できる情報ネットワークの整備により、林業事業体の安定的な事業量確保、コスト低減及び収益性向上等に取り組むものとする。

## 2 事業内容

既存の総合情報ネットワークの立木から丸太までの売買情報及び就業情報の提供、就業関連情報の収集及びシステムの管理・運営を実施し安定的に経営を継続できる林業事業体の育成と多様なルートを通じた幅広い人材の確保を図る。

## 3 事業実施主体

全国森林組合連合会

## 4 補助率

定 額

## 5 事業実施期間

平成15年度～平成19年度（5年間）

## 6 平成18年度概算決定額

26,898千円（29,887千円）

（林野庁経営課）